7
July 2014
No.699

熊歯会報

Kumamoto Dental Association

熊本県歯科医師会

歯と口の健康に関する「図画・ポスター、習字」熊本県知事賞　山鹿市立千田小学校　木本 真優 様

CONTENTS

- 巻頭言（監事　西野　隆一） …… 3
- 定時代議委員会 …… 4
- お知らせ（重要） …… 5
- つどい …… 9
- 理事会 …… 10
- 委員会報告 …… 12
  （総務・厚生・医療管理、社保）
- 歯の祭典 …… 14
- 特集　歯と口の健康週間 …… 24
- 郡市会報告 …… 29
  （八代市、荒尾市・玉名市、天草）
- 新入会員 …… 31
- 会務報告 …… 32

― 歯科医師の倫理綱領 ―

われわれ歯科医師は、日頃より歯科医学および歯科医療の研鑽を通じて培った知識や技術をもって、人々の健康の回復と疾病の予防のために貢献するものである。

一、専門職として歯科医学と歯科医療の発展のために尽くし、医療倫理の実践に務める。

一、専門職であることを念頭に、法を遵守し適切な説明を行い、常に愛情を持って患者のために社会的使命を果たすように努める。

一、自己の知識、技術、経験を社会のために提供し、社会福祉および国民の健康向上のために努める。

公益社団法人 日本歯科医師会

表紙に寄せて

今年の熊本県知事賞の作品です。三人で大きく口を開けて元気よく楽しそうに歯みがきをしているのが印象的です。　（H.K）

進化と深化

監事　西　野　隆　一

本会の役目には、会員の為の事業と県民への事業の２本があることは、皆様御存知の通りです。そして執行部の努力で、数年前からの県行政、医療関係団体からの期待と希望は、今ままでとは比較にならないほど大きく、現実的な物となっています。

例えば

・平成22年の「熊本県歯及び口腔の健康づくり推進条例」の施行
・がん患者医科歯科連携事業
・病診連携事業
・早産予防対策事業
・糖尿病対策事業

など、県民の為の本会の事業は、驚くほど進化発展しています。

しかし、以前浦田会長は、会員の為に何ができているのか大変悩まれていました。護送船団方式みたいに、本会に入会するだけで会員が、ハッピーになるなどと、そんなうまい話はありません。

会員の為に何ができるのか、会長は、決断されました。県民の為に努力することがこれらの事業を少しずつ一歩ずつ確実に実行し継続して行く事が、社会の中の歯科界の立場のアップとなり、いずれは、歯科界会員に帰って来ると。

ただ、行政や医療団体に対して、コメディカルスタッフになるのではなく対等の立場で事業を進め継続して行く為には、絶対やらなければならないことがあります。それは、それぞれの事業に対する知識と、紹介状や返事返答を、必ず行なうという医療界の常識を会員の中に深く根付かせ浸透を計る為の本会の更なる深化が必要と考えます。

また、上記事業の必要性や意義、そして本会会員を県民にアピールする安心・安全歯科医療推進制度をもっともっと発信しましょう。頑張れ広報加藤理事！

摂食嚥下の診断や訓練、静脈内沈静法を用いた障がい者への治療の実現へ、頑張れセンター・介護松本理事！

他委員会とのコラボと、会員のニーズに答えて頑張れ学術井上理事！

2015年に、熊本市以外の全県下フッ化物洗口100％実施を目指し、歯及び口腔の健康づくり指導班派遣事業を頑張れ学校歯科大林理事！

全会員の期待をしょって頑張れ社保田中、椿両理事！

本当に裏方だけど、頼りになる医療対策冨屋理事、頑張れ！

そして、各委員会の多くの先生、職員の皆さん頑張れ！

最後に、会員の皆様、本会の事業への参加と協力を歯科界の未来の為に頑張れ！

代議員会

様々な医療連携にご協力を

― 定時代議員会 ―

日　　時　平成26年６月28日（土）午後３時
場　　所　熊本県歯科医師会館４階大ホール
氏名点呼　50名全員出席

１．開会　副会長　中嶋敬介
２．議事録署名人指名
　宮本　格尚（熊 本 市）
　森　　隆文（玉名郡市）

３．物故会員に対する黙祷
　椛島　稔明（荒 尾 市）

４．浦田会長挨拶

本日の代議員会は、公益法人制度改革後約１年が経過し、初めての決算代議員会となります。この１年間で法人制度改革後の流れが、ある程度把握出来ました。後残り１年の任期で、その一連の流れが定着すると思います。先日、田口厚生労働省歯科医療管理官に、今後の歯科医療の方向性を話して頂きました。その中で「医療連携」をどの様に進めていくか、「予防」を現在の疾病中心の保険制度でどの様に考えていくか、２つの大きなテーマを話されました。今我々が、進めている医療連携についても今後さらに真剣に取り組まなければならないと考えます。がん患者医科歯科連携において、会員の先生方の協力により、19拠点病院のうち18病院との締結が出来、残り１病院とも調印の日程調整の段階まで進んでいます。締結を結んだ病院が増えれば、それだけ紹介患者も増えてきているのが現状です。病診連携については、熊本市が中心になり熊本機能病院、熊本託麻台リハビリテーション病院、この２病院と連携が進んでいます。現状では紹介患者が非常に多く、一部の会員の先生方だけの対応では、負担が大きいようです。今後、半径16㎞圏内の郡市会員を含めた先生方も、協力医に加わって頂けたらと思っております。各地区で連携が進めば、より多くの患者さんが紹介され、病院へ往診していただく方も増えると思います。904億円基金（医療・介護サービスの提供体制改革のための新たな財政支援制度）についても県と協力して案を提出しているところで、今後粘り強く交渉していきたいと思います。様々な医療連携を進めていくことが、歯科界の将来に必要だと思っておりますので、今後もご協力をお願いします。今日は決算案もありますので、最後まで慎重審議をお願いします。

５．報告
　１）会務報告　専務理事　渡辺　賢治
　２）日歯代議員会報告
　　日歯代議員　小島　博文
　３）有限会社ケイ・デー・エム・ユー
　　代表取締役　中嶋　敬介

6．議事

第１号議案　平成25年度熊本県歯科医師会会計決算(案)の承認を求める件

決算監査報告　　監事　久々山芳文

公益目的支出計画実施報告書に関する監査報告　　監事　西野　隆一

第２号議案　熊本県歯科医師会定款の一部改正（案）の承認を求める件

第３号議案　熊本県歯科医師会規則等の一部改正(案)の承認を求める件

第４号議案　日本歯科医師会選挙人及び補欠選挙人選出の承認を求める件

以上すべての議案は承認可決された。

質問　宮本議員（熊本市）

熊本市では、糖尿病・歯周病の医療連携に関する説明会を行い、47名の会員が連携への参加を表明した。糖尿病・歯周病の医療連携について、現在の県歯会の実施状況並びに今後の展望を教えてほしい。

執行部

現在、熊本県糖尿病対策推進会議が行われており、そこで県歯会の取り組みや実績を報告している。今後、各郡市の状況に応じて糖尿病・歯周病の医療連携を進めて頂ければと思う。

質問　中川議員（八代）

904億円基金について、今年度は看護師の養成、次年度は介護保険に重点的に配分される。八代市医師会より交付要望書に病院歯科の文言を加えて申請すると言われており、県歯会としても是非ご協力いただきたい。

執行部

医療連携ということで医師会から申請して頂くことは有り難い。各郡市で公益的だと考えられる事業があれば提出いただき県歯会でとりまとめて申請したいと思う。

協議

時局対策について

牛島常務理事

がん患者医科歯科連携事業によるがん拠点病院からのがん患者紹介について、患者が来院されたら必ず返書をすることを徹底していただきたい。また、安心・安全歯科医療推進制度についてポスター及びロゴマークを作成したので今後さらにアピールしていきたい。

松本理事

医療政策課から平成２６年度在宅歯科医療推進事業という委託事業を受けている。前年度も各郡市から各１名（熊本市は３名）出ていただいたが、今年度も同様の事業をさせていただきたいので、会員のご選出をお願いしたい。

8．閉会　副会長　小島博文

（広報　佐藤昭彦・永廣有伸）

重要　お知らせ

駐車場のご利用案内

①　口腔保健センター専用駐車場は、センター診療日(火・木・土)はご利用できません。

②　学院側駐車場は、後方から駐車ください。

また、カギは必ずボードにお掛け下さいますようお願いいたします。

正味財産増減計算書内訳表

平成25年４月１日から平成26年３月31日まで

（単位：円）

勘定科目	実施事業会計						その他の事業				法人会計	内部取引消去	合計
	学術講演・研修事業	地域保健事業	歯科衛生士の育成事業	社会的弱者支援事業	実施共通	小計	収益事業（販売収入・保険手数料）	福利厚生事業	その他共通	小計	法人会計	内部取引消去	
Ⅰ　一般正味財産増減の部													
１．経常増減の部													
(1)　経常収益													
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21,157	0	21,157
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21,157	0	21,157
受取入会金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	600,000	0	600,000
受取入会金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	600,000	0	600,000
受取会費	0	3,264,000	0	0	0	3,264,000	0	0	0	0	118,312,146	0	121,576,146
受取会費	0	3,264,000	0	0	0	3,264,000	0	0	0	0	118,312,146	0	121,576,146
事業収益	0	0	94,219,410	16,768,728	0	110,988,138	23,617,607	41,703,000	0	65,320,607	0	0	176,308,745
学生生徒納付金収益	0	0	92,800,000	0	0	92,800,000	0	0	0	0	0	0	92,800,000
医業収益	0	0	0	16,768,728	0	16,768,728	0	0	0	0	0	0	16,768,728
手数料収益	0	0	1,419,410	0	0	1,419,410	16,311,597	0	0	16,311,597	0	0	17,731,007
事業収益	0	0	0	0	0	0	7,306,010	41,703,000	0	49,009,010	0	0	49,009,010
受取補助金等	280,000	44,291,289	267,000	12,039,680	0	56,877,969	4,230,120	5,100,000	0	9,330,120	3,032,700	0	69,240,789
受取国庫補助金	0	795,652	0	0	0	795,652	4,230,120	0	0	4,230,120	0	0	5,025,772
受取県市補助金	0	22,445,637	17,000	12,039,680	0	34,502,317	0	0	0	0	0	0	34,502,317
その他の補助金収益	280,000	21,050,000	250,000	0	0	21,580,000	0	5,100,000	0	5,100,000	3,032,700	0	29,712,700
受取負担金	300,000	0	0	0	0	300,000	0	62,000	0	62,000	630,000	0	992,000
受取負担金	300,000	0	0	0	0	300,000	0	62,000	0	62,000	630,000	0	992,000
雑収益	390,200	2,265,271	247,045	278,110	0	3,180,626	22,094	115,008	0	137,102	2,076,207	-600,000	4,793,935
受取利息	0	11,802	28,816	720	0	41,338	4,788	85,008	0	89,796	137,777	0	268,911
広告費収益	340,000	1,260,000	0	0	0	1,600,000	0	0	0	0	1,030,000	0	2,630,000
校舎使用料収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	600,000	-600,000	0
雑収益	50,200	993,469	218,229	277,390	0	1,539,288	17,306	30,000	0	47,306	308,430	0	1,895,024
他会計からの繰入収益	0	1,860,175	0	1,956,567	0	3,816,742	0	0	0	0	8,494,392	-12,311,134	0
他会計からの繰入額	0	1,860,175	0	1,956,567	0	3,816,742	0	0	0	0	8,494,392	-12,311,134	0
経常収益計	970,200	51,680,735	94,733,455	31,043,085	0	178,427,475	27,869,821	46,980,008	0	74,849,829	133,166,602	-12,911,134	373,532,772
(2)　経常費用													
事業費	17,284,172	80,622,813	96,205,174	37,394,632	0	231,506,791	27,229,878	51,614,094	0	78,843,972	0	-600,000	309,750,763
役員報酬	1,530,000	3,060,000	1,560,000	1,020,000	0	7,170,000	1,530,000	102,000	0	1,632,000	0	0	8,802,000
給与手当	6,553,783	8,718,465	45,805,782	16,466,323	0	77,544,353	8,230,503	689,869	0	8,920,372	0	0	86,464,725
臨時雇賃金	0	0	0	0	0	0	14,880	0	0	14,880	0	0	14,880
退職給付費用	359,844	454,539	1,719,228	158,470	0	2,692,081	407,825	37,878	0	445,703	0	0	3,137,784
賞与引当金繰入額	0	0	2,639,533	272,320	0	2,911,853	238,800	0	0	238,800	0	0	3,150,653
法定福利費	0	0	5,548,629	592,944	0	6,141,573	466,044	0	0	466,044	0	0	6,607,617
福利厚生費	1,258,705	1,589,943	805,870	283,594	0	3,938,112	1,065,776	5,338,494	0	6,404,270	0	0	10,342,382
教育費	0	0	16,761,055	0	0	16,761,055	0	0	0	0	0	0	16,761,055
広告宣伝費	0	4,164,090	0	0	0	4,164,090	120,000	0	0	120,000	0	0	4,284,090
会議費	2,842,956	6,655,602	2,595,764	1,408,520	0	13,502,842	1,851,892	330,080	0	2,181,972	0	0	15,684,814
診療原価費	0	0	0	1,982,800	0	1,982,800	0	0	0	0	0	0	1,982,800
研修費	1,766,486	1,301,590	0	2,368,526	0	5,436,602	0	0	0	0	0	0	5,436,602
旅費交通費	2,653,795	7,722,276	2,404,839	1,321,368	0	14,102,278	399,312	200,060	0	599,372	0	0	14,701,650
通信運搬費	20,921	448,175	1,171,706	249,576	0	1,890,378	884,435	8,510	0	892,945	0	0	2,783,323
減価償却費	0	0	2,983,385	3,557,612	0	6,540,997	1,178,999	0	0	1,178,999	0	0	7,719,996
消耗品費	177,727	2,244,584	7,188,323	1,530,291	0	11,140,925	596,613	558,753	0	1,155,366	0	0	12,296,291
修繕費	0	0	3,360	101,672	0	105,032	58,434	0	0	58,434	0	0	163,466
印刷製本費	301,350	6,005,348	1,599,208	1,587,300	0	9,493,206	4,468,067	0	0	4,468,067	0	0	13,961,273
光熱水費	0	0	0	1,216,258	0	1,216,258	712,000	0	0	712,000	0	0	1,928,258
賃借料	84,385	1,552,940	600,000	0	0	2,237,325	162,138	0	0	162,138	0	-600,000	1,799,463
保険料	0	0	0	63,210	0	63,210	74,000	5,550,256	0	5,624,256	0	0	5,687,466
諸謝金	0	1,167,554	0	0	0	1,167,554	0	0	0	0	0	0	1,167,554
租税公課	0	0	0	0	0	0	3,027,255	0	0	3,027,255	0	0	3,027,255
支払負担金	137,000	13,217,800	2,131,496	38,000	0	15,524,296	627,000	36,620,000	0	37,247,000	0	0	52,771,296
支払助成金	0	8,580,000	0	0	0	8,580,000	0	540,000	0	540,000	0	0	9,120,000
委託費	40,950	9,892,215	39,900	2,930,010	0	12,903,075	824,446	0	0	824,446	0	0	13,727,521
渉外費	0	4,451,989	0	0	0	4,451,989	220,000	391,681	0	611,681	0	0	5,063,670
雑費	0	48,178	647,096	245,838	0	941,112	71,459	1,352,495	0	1,423,954	0	0	2,365,066
収益負担分	-443,730	-652,475	0	0	0	-1,096,205	0	-105,982	0	-105,982	0	0	-1,202,187

正味財産増減計算書内訳表

平成25年４月１日から平成26年３月31日まで

（単位：円）

勘定科目	実施事業会計						その他の事業				法人会計	内部取引消去	合計
	学術講演・研修事業	地域保健事業	歯科衛生士の育成事業	社会的弱者支援事業	実施共通	小計	収益事業（販売収入・保険手数料）	福利厚生事業	その他共通	小計	法人会計	内部取引消去	
管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	80,728,547	0	80,728,547
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,958,000	0	2,958,000
給与手当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12,562,633	0	12,562,633
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,503,247	0	1,503,247
賞与引当金繰入額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,388,347	0	2,388,347
臨時雇賃金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	99,200	0	99,200
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,345,124	0	2,345,124
広告宣伝費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	88,750	0	88,750
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,684,543	0	5,684,543
研修費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14,900	0	14,900
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,038,954	0	7,038,954
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,638,765	0	4,638,765
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15,926,642	0	15,926,642
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,629,660	0	2,629,660
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	397,425	0	397,425
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,536,905	0	3,536,905
光熱水費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,383,100	0	2,383,100
賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,063,602	0	1,063,602
保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	480,000	0	480,000
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,121,700	0	6,121,700
支払負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	697,000	0	697,000
支払助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	250,000	0	250,000
委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,702,268	0	4,702,268
渉外費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,926,478	0	6,926,478
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	453,272	0	453,272
収益負担分	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	−4,161,968	0	−4,161,968
他会計への繰出額	0	7,494,392	0	0	0	7,494,392	0	1,000,000	0	1,000,000	3,816,742	−12,311,134	0
他会計への繰出額	0	7,494,392	0	0	0	7,494,392	0	1,000,000	0	1,000,000	3,816,742	−12,311,134	0
経常費用計	17,284,172	88,117,205	96,205,174	37,394,632	0	239,001,183	27,229,878	52,614,094	0	79,843,972	84,545,289	−12,911,134	390,479,310
評価損益等調整前当期経常増減額	−16,313,972	−36,436,470	−1,471,719	−6,351,547	0	−60,573,708	639,943	−5,634,086	0	−4,994,143	48,621,313	0	−16,946,538
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	−16,313,972	−36,436,470	−1,471,719	−6,351,547	0	−60,573,708	639,943	−5,634,086	0	−4,994,143	48,621,313	0	−16,946,538
２．経常外増減の部													
(1)　経常外収益													
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2)　経常外費用													
固定資産除却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14,138	0	14,138
固定資産除却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14,138	0	14,138
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14,138	0	14,138
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	−14,138	0	−14,138
税引前当期一般正味財産増減額	−16,313,972	−36,436,470	−1,471,719	−6,351,547	0	−60,573,708	639,943	−5,634,086	0	−4,994,143	48,607,175	0	−16,960,676
当期一般正味財産増減額	−16,313,972	−36,436,470	−1,471,719	−6,351,547	0	−60,573,708	639,943	−5,634,086	0	−4,994,143	48,607,175	0	−16,960,676
一般正味財産期首残高	−17,311,934	−14,476,543	90,268,435	19,290,253	0	77,770,211	12,285,613	141,997,416	0	154,283,029	1,491,115,592	0	1,723,168,832
一般正味財産期末残高	−33,625,906	−50,913,013	88,796,716	12,938,706	0	17,196,503	12,925,556	136,363,330	0	149,288,886	1,539,722,767	0	1,706,208,156
Ⅱ　指定正味財産増減の部													
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Ⅲ　正味財産期末残高	−33,625,906	−50,913,013	88,796,716	12,938,706	0	17,196,503	12,925,556	136,363,330	0	149,288,886	1,539,722,767	0	1,706,208,156

貸　借　対　照　表

平成26年３月31日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
Ⅰ　資産の部			
1　流動資産			
現金預金	255,927,635	271,115,675	-15,188,040
現金	0	7,230	-7,230
普通預金	195,927,635	211,108,445	-15,180,810
肥後銀行(ﾒｲﾝ)	16,148,716	14,336,464	1,812,252
肥後銀行(共済)	62,155,673	61,339,900	815,773
肥後銀行(学院)	54,248,020	56,841,740	-2,593,720
肥後銀行(ｾﾝﾀｰ)	1,098,732	1,391,734	-293,002
肥後銀行(労保)	4,384,519	3,942,092	442,427
肥後銀行(産業歯科)	3,071,143	3,054,280	16,863
肥後銀行(健康週間)	5,198	0	5,198
肥後銀行(販売・手数料)	7,449,679	12,624,729	-5,175,050
肥後銀行(資金調整基金)	1,322,232	11,322,232	-10,000,000
肥後銀行(健康文化賞)	14,058	57,051	-42,993
肥後銀行(運営基金)	9,200,000	9,200,000	0
肥後銀行(運用基金)	4,545,281	4,544,419	862
肥後銀行(日歯醫会費)	11,543,500	11,896,500	-353,000
肥後銀行(九地連)	418,400	232,800	185,600
みずほ銀行	211,202	212,531	-1,329
商工中金	109,363	110,492	-1,129
熊本第一信用金庫	20,001,919	20,001,481	438
定期預金	60,000,000	60,000,000	0
熊本第一信用金庫（資金調整基金）	60,000,000	60,000,000	0
仮払金	0	2,200,000	-2,200,000
未収金	22,109,760	17,713,680	4,396,080
前払金	390,600	950,050	-559,450
商品	708,248	785,111	-76,863
流動資産合計	279,136,243	292,764,516	-13,628,273
2　固定資産			
(1)　基本財産			
土地(一般)	614,400,710	614,400,710	0
土地１(一般)	30,050,000	30,050,000	0
土地２(一般)	29,080,000	29,080,000	0
土地３(一般)	142,713,032	142,713,032	0
土地４(一般)	42,560,428	42,560,428	0
土地５(一般)	369,997,250	369,997,250	0
基本財産合計	614,400,710	614,400,710	0
(2)　特定資産			
共済互助基金　定期預金	80,724,833	79,724,833	1,000,000
熊本第一信用金庫	72,724,833	72,724,833	0
肥後銀行	8,000,000	7,000,000	1,000,000
入会金積立金　定期預金	91,755,062	91,755,062	0
肥後銀行	91,755,062	91,755,062	0
基本財産積立金　定期預金	124,997,214	124,997,008	206
法人(肥後)	88,497,534	88,497,534	0
学院(肥後)	35,474,527	35,474,527	0
センター(肥後)	12,902	12,899	3
労保(肥後)	1,012,251	1,012,048	203
償却資産積立金　定期預金	49,966,060	48,965,674	1,000,386
熊本第一信用金庫	34,625,445	33,625,445	1,000,000
学院(肥後)	13,401,777	13,401,777	0
センター(肥後)	1,938,838	1,938,452	386
役員退職積立金　定期預金	939,648	1,875,283	-935,635
法人(肥後)	827,481	1,653,633	-826,152
学院(肥後)	112,167	221,650	-109,483
退職死亡給付積立金　定期預金	55,461,957	51,672,717	3,789,240
法人(肥後)	25,071,531	25,065,572	5,959
学院(肥後)	27,207,561	23,669,887	3,537,674
センター(肥後)	696,924	451,812	245,112
労保(肥後)	2,485,941	2,485,446	495
くまもと歯の健康文化賞　定期預金	15,000,000	15,000,000	0
熊本第一信用金庫	15,000,000	15,000,000	0
特定資産合計	418,844,774	413,990,577	4,854,197
(3)　その他固定資産			
建物	430,242,395	441,207,469	-10,965,074
建物・本館	104,650,550	106,805,825	-2,155,275
建物・分館	244,701,941	251,656,295	-6,954,354
建物・分館増設	80,889,904	82,745,349	-1,855,445
建物附属設備	52,910,794	58,387,879	-5,477,085
建物附属設備・本館	32,769,355	36,561,136	-3,791,781
建物附属設備・分館	17,046,696	18,296,155	-1,249,459
建物附属設備・分館増設	3,094,743	3,530,588	-435,845
器具・備品	25,545,764	31,162,081	-5,616,317
器具備品・本会	4,819,865	5,144,644	-324,779
器具備品・学院	3,465,532	5,199,458	-1,733,926
器具備品・ｾﾝﾀｰ	17,260,367	20,817,979	-3,557,612
出資金	3,010,000	3,010,000	0
電話加入権	539,424	539,424	0
貸付金	5,880,000	4,920,000	960,000
その他固定資産合計	518,128,377	539,226,853	-21,098,476
固定資産合計	1,551,373,861	1,567,618,140	-16,244,279
資産の部合計	1,830,510,104	1,860,382,656	-29,872,552

科目	当年度	前年度	増減
Ⅱ　負債の部			
1　流動負債			
未払金	8,914,672	22,907,722	-13,993,050
未払消費税等	913,700	440,900	472,800
未払法人税等	799,300	81,000	718,300
前受金	38,615,000	40,300,000	-1,685,000
授業料前受金	23,000,000	23,500,000	-500,000
入学金前受金	15,600,000	16,800,000	-1,200,000
諸口	15,000	0	15,000
預り金	13,894,532	14,917,223	-1,022,691
会費	74,340	93,067	-18,727
所得税	751,328	578,991	172,337
日歯会費	76,000	76,000	0
日歯年金	5,050,000	5,420,000	-370,000
日歯福祉共済	6,417,500	6,400,500	17,000
火災共済	692,960	429,000	263,960
自動車共済	86,700	70,930	15,770
社会保険料	0	1,398,851	-1,398,851
九地連会費	418,400	232,800	185,600
諸口	327,304	217,084	110,220
賞与引当金	5,539,000	5,478,515	60,485
賞与引当金(法人)	2,388,347	2,348,667	39,680
賞与引当金(学院)	2,639,533	2,651,716	-12,183
賞与引当金(ｾﾝﾀｰ)	272,320	243,572	28,748
賞与引当金(労保)	238,800	234,560	4,240
流動負債合計	68,676,204	84,125,360	-15,449,156
2　固定負債			
退職給付引当金	55,625,744	53,088,464	2,537,280
退職給付引当金(法人・役員)	596,250	1,650,000	-1,053,750
退職給付引当金(法人・職員)	24,290,304	22,396,393	1,893,911
退職給付引当金(学院・役員)	82,499	220,000	-137,501
退職給付引当金(学院・職員)	27,574,782	25,965,554	1,609,228
退職給付引当金(ｾﾝﾀｰ)	547,603	445,950	101,653
退職給付引当金(労保)	2,534,306	2,410,567	123,739
固定負債合計	55,625,744	53,088,464	2,537,280
負債の部合計	124,301,948	137,213,824	-12,911,876
Ⅲ　正味財産の部			
1　指定正味財産			
2　一般正味財産	1,706,208,156	1,723,168,832	-16,960,676
正味財産の部合計	1,706,208,156	1,723,168,832	-16,960,676
負債及び正味財産合計	1,830,510,104	1,860,382,656	-29,872,552

「井尾治雄会員、シニア部門で初優勝！」

― 西日本歯科医師親善ボウリング大会 ―

ボウリング部報告

優勝おめでとうございます

５月31日(土)、６月１日(日）の両日、広島県ミスズボウルにて第46回西日本歯科医師親善ボウリング大会が開催され、熊本県チームの井尾治雄会員が総合シニア部門で見事優勝した。この大会には県歯ボウリング部より菊竹、伊藤、秋山も参加しましたが、井尾会員以外は練習の成果がまったく出せず熊本県チームとしては惨敗に終わった。井尾会員の成績は140名近くの一般も含めた参加選手の中でも２位の好成績で（わずか数ピン差)、他にもシニア個人ハイゲーム、ハイシリーズなどの部門優勝も獲得した。

この大会に向け井尾会員は、診療後ほぼ毎日ボウリング場へ練習に通い、大会前１週間のアベレージスコアは250を超えるプロボウラー並みの好調を維持されていた。スポーツボウリングには、他の種目同様に心技体が問われ、さらにレーン上のオイルコンディションの変化を読む洞察力、ボールやシューズなど道具の管理能力も必要である。約４年前から本格的にボウリングをスポーツとして始められ、大学時代からボウリング部に所属し経験豊かな他の選手たちを圧倒されたことは、井尾会員のボウリングにかける情熱と努力の賜物であったと思う。

ちなみに、井尾会員並みに練習していた秋山は、会場入りした時点で完全に気負い過ぎて、我を見失い、自滅のゲーム展開から抜け出せず、広島へはお好み焼きを食べて、もみじ饅頭を買って帰る観光部隊で終わった。

今年の九地連ボウリング大会では、井尾会員を筆頭に私を含めた他の部員もレベルアップを図り、好成績が収められるよう努力したい。

（熊本市　秋山　清）

第46回西日本歯科医師親善ボウリング大会　オールエベンツ

順位	氏　　名	1G	2G	3G	4G	5G	6G	7G	8G	9G	10G	11G	12G	TOTAL
1	井尾　治雄	213	258	224	217	194	180	209	223	237	197	246	179	2577
2	前田　英治	211	206	178	207	180	190	193	214	181	192	189	181	2322
3	成田　鎮貴	172	195	219	191	190	203	193	213	237	154	192	147	2306

理事会報告

定時代議員会に向けて

― 第13回理事会 ―

6月12日（木）午後7時より県歯会館第1会議室において浦田会長ほか全役員、伊藤学院長出席のもと、また代議員会より中村議長、市原副議長お迎えし、今回は福岡嘱託弁護士、吉永嘱託公認会計士にも御出席いただき、議長を浦田会長、議事録署名人を久々山、西野両監事として第13回理事会が開催された。

1．開会：宮坂副会長

2．挨拶：浦田会長

本日は、代議員会議長・副議長にもご出席いただきまして、28日の定時代議員会に向けて、いろいろとご意見を賜りたいと存じます。よろしくお願いいたします。

さて、最近、歯科に関する新聞報道が全国誌で様々に掲載されており、会員の皆様にもお知らせしておる所でありますが、いろいろと対応もお願いしていただきたいと思います。ところで、購読者数が1万人位の全国誌“みやざき中央新聞”の水谷編集長が執筆した“日本一心を揺るがす新聞の社説”を目にしました。その中に、『ある日のこと、大学の先生から「お宅の新聞の社説、ありゃ社説じゃないよ。哲学がない。」と酷評されてしまった。「はあ」…そうかもしれない。返す言葉がなかった。（中略）人間の心には「知・情・意」という3つの機能がある。「知」は知性、「情」は情感、「意」は行動を起こす意思である。哲学はこれらのうち人間の知性に訴えるものだった。行動を起こすのは「意思」。その「意思」に大きな影響を与えるのは思想だ。最後に残ったのは「情」。元来、情報とは感情を刺激するものだから「情報」なのである。情報を得て何を知ったかではなく、何を感じたかが大事なのだ。だから情報は報道の「報」の上に「情け」を乗せている。「情け」とは人間味のある心、思いやり、優しさ。情報は常に「情け」を乗せて発信したい。ジャーナリズムは「知」ではなく、「情」を愛する媒体でよいと思う。』心に響きました。さらに、論語の中にも知と情（＝徳性）があって、「知識と技術がいくら備わった人であっても、徳性が無ければ小人と呼び、徳性にすぐれている人を君子と呼ぶ。」と書かれています。昨今の新聞報道を見ていると、人の粗探しというものが多い様に感じます。我々執行部としましては、会員の皆様や患者さんに対して「情け」を乗せた情報を発信して行ければと思います。

第13回理事会

3．平成26年度会務報告

（自：5月26日～至：6月9日）

本会総務：理事会、常務理事会、諸規則・規程改正検討臨時委員会、日本口腔衛生学会、都道府県会長会議

学　　術：日歯生涯研修事業再検討委員会

社会保険：保険診療ハンドブック

地域保健：歯と口の健康週間行事

広　　報：ＮＨＫテレメッセ出演

学校歯科：歯及び口腔の健康づくり指導

医療対策：医療相談苦情事例報告

センター・介護：県在宅医科歯科連携学術講演会打合せ

総務・厚生・医療管理：がん患者医科歯科連携事業

国保組合：全協通常総会

事 業 課：奥様医業経営塾

以上、各担当役員より報告がなされた。

4．報告事項

1．退会会員

・川口 辰彦　会員（第3種）5月31日付

2．事務局職員異動

7月1日付での異動・職務変更について報告がなされた。

3．更生保護法人熊本自営会からの講師派遣依頼

依頼を承諾し、地域保健委員会で対応する。

4．熊本県男女共同参画推進事業内容に係る周知依頼
会員へ周知するとともに、本会ホームページへバナーを貼るなどして周知に協力する。

5．県議会議員との懇談会
6月24日（火）午後7時より開催し、本会と連盟役員で対応する。

6．事業実施報告
地域保健委員会：「標準的な成人歯科健診モデル事業」

7．会計5月末現況

8．その他
○浦田会長より、5月30日（金）都道府県会長会議の報告として、新財政支援制度の各都道府県の状況、選択療養費制度、国への27年度制度・予算に関する要望書について説明がなされた。
○宮坂副会長より、新財政支援制度の本県における進捗状況について報告がなされた。

5．連絡事項

1．7月行事予定
7月18日（金）午後7時より、県教育庁との懇談会を開催する。

6．承認事項

1．新入会員の承認　　〔承認〕
田中 秀幸（熊本市／第1種）、豊田正仰（熊本市／第1種）、那須 正義（菊池／第1種）、吉浦 浩史（菊池／第1種）、奈良﨑 文（天草／第1種）、篠原 直幸（第3種）計6名の入会を承認した。
※26年度入会状況（4月末現在）…第1種・11名、第2種・4名、第3種・7名

2．関係機関・団体からの役員等の推薦依頼〔承認〕
・熊本県がん診療連携協議会委員／熊本大学医学部附属病院
浦田 健二　会長　　任期：平成26年6月1日～平成28年5月31日
・熊本県学校保健功労表彰並びに文部科学省表彰審査会審査委員／熊本県教育庁
宮坂 圭太　副会長　　任期：平成26年4月1日～平成27年3月31日
・熊本ユネスコ協会顧問／熊本ユネスコ協会
浦田 健二　会長　　任期：平成26年6月25日～平成28年6月24日

3．名義後援使用依頼〔承認〕
・熊本小児歯科懇話会第70回例会／熊本小児歯科懇話会
・「チーフ育成研修会」、「新人育成研修会」／熊本県歯科衛生士会

7．議題

1．平成25年度一般社団法人熊本県歯科医師会会計決算（案）〔承認〕
原案を承認し、6月28日（土）の定時代議員会へ議案として提出することとした。

2．定時代議員会日程資料〔承認〕
原案を一部修正し、6月16日（月）に代議員へ送付する。そのため、資料の訂正があれば、6月13日（金）午後5時までに事務局へ連絡することとした。

3．安心・安全歯科医療推進制度基準達成証及び同ポスターの作成〔承認〕
ポスターについては一部修正の上、基準達成証とともに基準達成歯科医療機関へ送付する。又、基準達成申告書についても提出を促すこととした。

4．平成24・25年度日歯生涯研修事業に係る特別事情により修了と見なす会員〔承認〕
原案を承認することとした。ただし、日歯生涯研修事業の改正で特別事情がある会員を修了と見なすという項目が平成26年度より削除されたため、今回までの措置とする。

8．監事講評

久々山監事より、会員の高齢化とともに今後会費収入が減少する可能性があるため、次年度に向けて事業の更なる見直しを行うようとの助言があった。

9．閉会：小島副会長

（広報　加藤　久雄）

委員会報告　がん患者さんが安心して口腔ケアや歯科治療を受けられる環境作り

― 全国共通がん医科歯科連携講習会 ―

総務・厚生・医療管理

５月11日（日）午前９時より県歯会館４階ホールに於いて、厚生労働省委託事業となった、全国共通がん医科歯科連携講習会（日本歯科医師会・熊本県歯科医師会共催）が開催された。今回はナショナルテキストによる第１回講習会で、参加者は109名であった。

初めに、浦田会長より現在のがん医科歯科連携の進捗状況についての説明も含め、挨拶があった。次に牛島常務理事より連携状況の説明があった。連携を開始した拠点病院が４月末の時点で13か所に増えたとのことで、さらに紹介患者も増加すると思われる。また、医科から紹介があった際の返書の重要性についても述べられた。

続けて講習会が始まった。

「全国共通がん医科歯科連携講習」（ＤＶＤ講習）

１）がん治療総説
　講師：若尾文彦（国立がん研究センターがん対策情報センター　センター長）

２）がん手術と口腔ケア
　講師：上野尚雄（国立がん研究センター中央病院　歯科医長）

３）がん薬物療法を受ける患者の歯科治療・口腔ケア
　講師：大田洋二郎（前静岡県立静岡がんセンター歯科口腔外科　部長）

４）頭頸部放射線療法、放射線科学療法の患者への歯科治療・口腔ケア
　講師：上野尚雄（国立がん研究センター中央病院歯科医長）

５）ＢＭＡ（bone modifying agents）の使用に関連する顎骨壊死と歯科治療・口腔ケア
　講師：上野尚雄（国立がんセンター中央病院　歯科医長）

がん医科歯科連携講習会に109名が参加

６）がん医療における緩和ケアと歯科治療・口腔ケア
　⑴　緩和ケア概論
　　講師：三宅　智（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科臨床腫瘍学分野教授）
　⑵　コミュニケーション
　　講師：加藤雅志（国立がんセンターがん対策情報センター　がん医療支援研究部長）
　⑶　がん終末期の患者における口腔ケア
　　講師：上野尚雄（国立がんセンター中央病院　歯科医長）

７）がん患者における歯科治療の実際
　⑴　頭頸部放射線治療後の患者における歯科治療事例
　　講師：上野尚雄（国立がんセンター中央病院　歯科医長）
　⑵　がん薬物療法中の患者における歯科治療事例
　　講師：大田洋二郎（前静岡県立がんセンター歯科口腔外科　部長）

講習終了後、連携登録用紙の記入についての説明の後、修了証の交付があり全日程が終了した。登録者は日本歯科医師会に報告され、国立がん研究センターに登録される予定である。

（総務・厚生・医療管理　池嶋　由希）

委員会報告　電子レセプト移行は早めの対策を！

― 電子レセプト請求説明会 ―

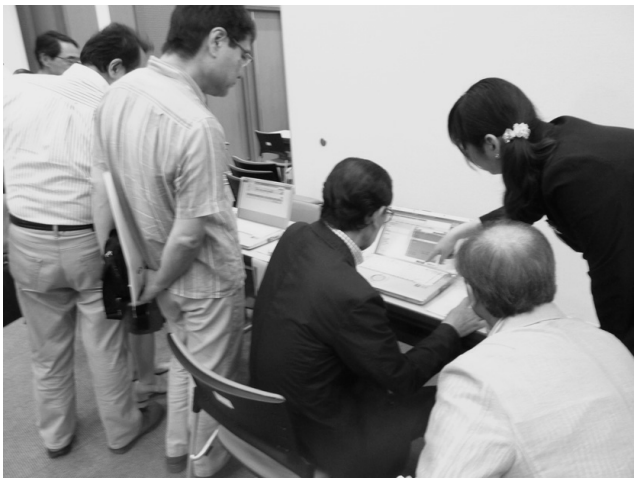
社会保険

5月24日（土）午後3時より、県歯会館4階ホールにて「電子レセプト請求説明会」が開催された。来年4月1日の電子レセプト請求原則義務化まで1年を切ったこともあり、当日は100名近い参加となった。桐野副委員長の司会進行のもと、支払基金熊本支部事業管理課の山下課長と因幡副長、県国保連合会歯科調剤審査課の水俣課長と医科審査課の田口係長より「電子レセプトによる請求について」と題し、①電子レセプトの請求状況　②電子レセプトの請求方法（オンライン・電子媒体）　③電子レセプト請求後の返戻方法　④電子レセプトに関する留意事項　⑤問い合わせ先等に関して説明がなされた。

②に関しては、オンラインで請求する場合と電子媒体で請求する場合、それぞれの届出から請求開始までの流れや期間、また、オンライン請求においては、セキュリティ対策、メリットやインターネット環境などに関して具体的な説明が行われた。

その後、本会社保委員会の宇治委員より「電子レセプト請求の注意点」と題し、電子レセプト請求における突合点検・縦覧点検について、そのメリット・デメリットを含め具体例を挙げて分かり易く説明がなされた。

電子レセプトによる請求を説明された支払基金の方々



義務化まで1年足らず

説明会終了後は、会場後方に設けられたレセコンメーカー12社（アイデンス、アキラックス、浅野歯科産業、ＮＴＴデータ、ＧＣ、ソフトテックス、東和ハイシステム、ノーザ、ミック、メディア、モリタ、ヨシダ）の展示ブースで、参加者が熱心に説明を聞き、パンフレットを持ち帰っている姿が印象的であった。

電子レセプト請求の届出から請求開始まで最短で約2ケ月の期間を要する。また、パソコンに不慣れな会員には、充分な移行期間も必要かと思われるので直前になってバタバタと慌てないように、また「間に合わなかった…」ということが無いように、早めの対策・準備をし、余裕をもって行っていただきたいと思う。さらに、電子レセプト請求へ移行すると「明細書発行体制加算」の算定が可能となるので、あわせて九州厚生局への届出も必要となることも併記する。

（社会保険　隈井　隆弘）

歯の祭典

6月8日(日) 午後1時より県歯会館4階ホールにて、歯と口の健康週間事業「歯の祭典」が開催された。参加者は約170名で会場は満席であった。地域保健の城副委員長の司会のもと、宮坂副会長の開会の辞で幕を開けた。

まず主催者を代表して、浦田会長と熊本県健康福祉部健康局健康づくり推進課より挨拶があった。浦田会長は挨拶の中で、がん・糖尿病における医科歯科連携や早産予防事業などの歯科医師会の取り組みについて触れられ、従来のむし歯・歯周病の治療から全身の治療にシフトしていること、歯と口の健康が全身の健康につながることを述べられた。また、下村課長は受賞者への祝辞、実行委員への謝辞に加え、フッ化物洗口について話をされ、県下の各学校でフッ化物洗口が進むよう保護者へ協力を求められた。

浦田会長の挨拶

来賓紹介のあとフッ化物洗口についてのＤＶＤが放映された。大林理事より熊本県歯科医師会が作成したもので大人向けと子供向けの2つのバージョンがあること、熊本市立山本小学校と阿蘇市立波野小学校で行っている実際の映像を使用していることの説明があった。蒲島県知事とくまモン隊も出演しており、分かりやすい子供バージョンが放映されたこともあり、子供達も熱心に見入っていた。

熊本県健康福祉部健康づくり推進課下村課長の挨拶

次に表彰式へと移った。「くまもと歯の健康文化賞」は個人の部で歯科衛生士の内場絹代氏が、団体の部で山鹿市立城北小学校が受賞された。活動報告で内場氏は、自作の顎模型やパネルを用いて、むし歯や歯周病の進行や治療について説明された。小学校や高齢者介護教室などで行っておられることを実演され、歯の大切さを伝える使命感に燃えていると力強くおっしゃっていた。団体の部は代表して迎田氏が、スライドを用いて活動報告された。実際に学校で行っている歯科保健活動について①授業研究　②学級活動　③家庭・地域との連携の3つの観点から説明された。独自のキャラクター（6ちゃん、けんしくん、歯ぴかくん）やテーマソングの活用、はぴはぴ集会（歯の健康集会)、親子歯みがき大会などアイデアに富んだ取り組みを紹介され、その成果がむし歯保有率の低下や治療率の向上に表れていることを示された。

「高齢者のよい歯のコンクール」においては熊本県知事賞を石田武様（阿蘇市）が、熊本県歯科医師会賞を田中治男様（熊本市）が受賞された。8020優秀賞には7名が選出されており、うち出席された6名が表彰を受けられた。

次に歯・口の健康に関する「図画・ポスター、習字」と今回で3回目となる「歯・口の健康啓発標語」の表彰が行われた。これらの部門には熊本県知事賞、熊本県教育委員会賞、熊本県歯科医師会賞の3つの賞があり、それぞれ小学1年生から6年生までの39名（標語は各賞1名ずつ）の子供達が表彰された。表彰時、緊張気味な子供達とその姿を写真やビデオに収めようとする保護者の一所懸命な様子が微笑ましく印象的であった。

最後に渡辺専務理事が来場者に「これからも歯と口の健康づくり、全身の健康づくりに頑張って下さい」とエールを送られ閉会となった。来場者に実際の歯科保健活動やフッ化物洗口について知ってもらう機会となり、例年以上に有意義な「歯の祭典」であったように思う。

（地域保健　宮本名留彦）

来　　賓

くまもと歯の健康文化賞個人の部

くまもと歯の健康文化賞団体の部

高齢者のよい歯のコンクール表彰者

会場の風景

高齢者よい歯のコンクール熊本県知事賞受賞者

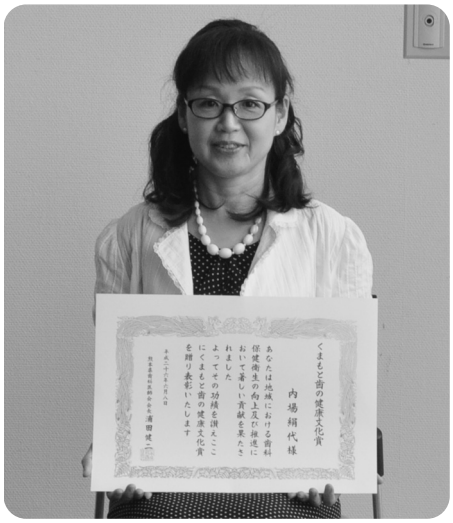
多くの人で賑わう展示ロビー

ご夫婦で授賞式に参加

渡辺専務理事の閉会の辞

くまもと歯の健康文化賞

個人の部　熊本県歯科衛生士会 玉名郡市支部支部長　内場　絹代 様



歯の祭典にて、熊本県健康福祉部健康局健康づくり推進課様・玉名郡市歯科医師会様のご推薦を賜り、くまもと歯の健康文化賞を拝受いたしました。これもひとえに皆様のご指導・ご鞭撻の賜物と深く感謝申し上げます。昭和58年歯科衛生士免許を取得後一般歯科診療に従事しておりましたが結婚を機に退き、行政機関の幼児健診等で歯科指導を続けておりました。平成９年小学校の養護の先生より「子供たちに専門的な指導を受けさせて欲しい」とのご依頼を受け、歯の重要性や齲蝕・歯周病の話やＴＢＩを専門的にかつ小学生にも分かり易く噛み砕いて伝えていく活動を始めました。その後口コミにて保育園・幼稚園，老人会，婦人会，食生活改善推進員様、介護施設等のご依頼を受け指導や講話活動を続けております。私のような者でも歯科衛生士として社会貢献できているものと信じ、これからも年齢層に合わせた内容を専門家として分かり易く伝えていきます。この受賞は私の活動の大きな糧となりました。誠にありがとうございました。

団体の部　山鹿市立城北小学校 様

この度は本校にすばらしい賞をいただきまして、誠にありがとうございます。これも、日頃よりご指導いただいている山鹿市歯科医師会・歯科衛生士会の先生方と、保護者・地域の皆様方のご支援のお陰と感謝しております。

本校では、特に、口腔ケアの面では、年間５回「はぴはぴタイム」として、全学年染め出しを行い、児童は自分の歯のみがき残しの状況をシートに記録したり、口内の様子を観察しています。その結果は家庭に持ち帰り、家庭での歯みがきに生かすようにしています。また、「はぴはぴタイム」実施時には、「はぴはぴ応援団」として、保護者の協力をお願いし、毎回来校してくださる保護者もおられ、家庭での歯と口の健康づくりの意識の向上を感じております。生涯にわたる歯と口の健康づくりのため、「歯が大事」「自分が大事」「みんなが大事」な子どもの姿をめざし、さらに取り組んでいきたいと思います。

高齢者のよい歯のコンクール

熊本県知事賞　阿蘇市　石田　武様

1）受賞の感想

熊本県知事賞を頂き大変うれしく思います。

2）普段から生活で気をつけていること

・歯が良い事で健康を保っていると実感しています。

・かかりつけ歯科医院で定期的にメインテナンスを受けています。

・毎食後ブラッシングする事を心掛けています。

第19回「高齢者のよい歯のコンクール」入賞者

審査結果	郡市名	氏名	年齢
熊本県知事賞	阿蘇市	石田（イシダ）　武（タケシ）	80
熊本県歯科医師会賞	熊本市	田中（タナカ）　治男（ハルオ）	86
8020優秀賞	宇土市	永江（ナガエ）　平（タイラ）	80
	玉名郡市	長島（ナガシマ）　正弘（マサヒロ）	80
	菊池市	越猪（オオイ）　幸廣（コウヒロ）	81
	上益城郡	増岡（マスオカ）　伸禧（ノブヨシ）	80
	下益城郡	岩本（イワモト）　幸男（ユキオ）	82
	八代市	長舩（オサフネ）　恭一（キョウイチ）	84
	人吉市	竹本（タケモト）　繁喜（シゲキ）	81

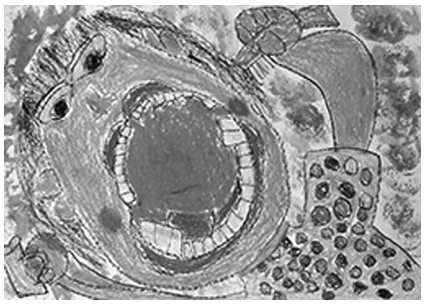
図画・ポスター、習字ならびに標語の部受賞者

熊本県知事賞

図画・ポスターの部（審査員 工藤　友治 氏）

①受賞しての感想（受賞してどう思いましたか）
②今回、作品を仕上げるにあたって工夫したこと気をつけたことは何ですか？

天草市立浦和小学校　1年　後藤（ごとう）　花音（かのん）様



①とてもうれしかった。びっくりした。
②顔の表情をはっきりする事に気をつけた。

＜審査員コメント＞
　１年生らしい大胆な力強い作品です。歯ブラシとコップもきちんと持って歯みがきをしています。

多良木町立黒肥地小学校　2年　木藤（きふじ）　星（あかり）様

①すごくうれしかったです。
②大きく書きました。

＜審査員コメント＞
　赤い唇と赤い顔の中の白い歯がきれいです。画面いっぱいに取り入れた赤い色が特にこの絵を力強い絵にしています。

山鹿市立千田小学校　3年　木本（きもと）　真優（まゆ）様

①初めて絵で賞をもらってうれしかったです。はみがきをもっとがんばろうと思いました。
②絵具を塗る時にていねいに塗る様に気を付けました。

＜審査員コメント＞
　三人並んで楽しく歯みがきをしています。その表情が楽しそうでさわやかです。歯みがきの大切さがこの絵から伝わってきます。

ポスターの部

熊本市立城東小学校　4年　**岡部（おかべ）　利穂（りほ）** 様

①信じられませんでした。受賞してからはうれしすぎてねむれませんでした。おばあちゃんにもすぐ電話して報告しました。
②３ヶ月に１度、近くのは医者さんで定期検診をうける時、は医者さんやお姉さんにきれいにしてもらうので、ありがとうというきもちでこのポスターをかきました。

＜審査員コメント＞
　色の調子がとてもきれいです。歯医者の治療を受けている様子が面白く、見る人を引きつけます。

玉名市立鍋小学校　5年　**土本（つちもと）　祈璃（いのり）** 様

①びっくりしました。とてもうれしかったです。
②鏡にうつっている自分をしっかり見て、歯がみがけているようすが表現できるようにがんばりました。

＜審査員コメント＞
　ふたり仲良く歯みがきをしている様子がよく描けています。服の色と文字の色を工夫するともっと良くなると思います。

山鹿市立三岳小学校　6年　**小川（おがわ）　晃平（こうへい）** 様

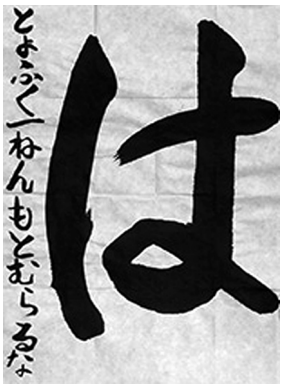
①うれしかったです。
②歯をでかくかくことを工夫しました。

＜審査員コメント＞
　8020で元気なおじいちゃんでしょうか。元気で楽しそうな表情が見る人をひきつけます。

熊本県知事賞

習字の部（審査員 兼城　昌山 氏）

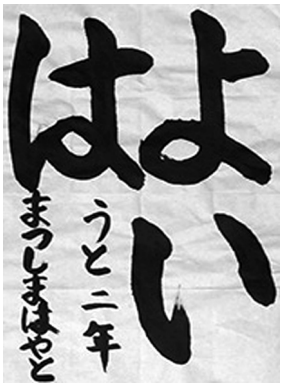
宇城市立豊福小学校　1年　本村（もとむら）　月渚（るな）様



＜審査員コメント＞

元気いっぱいに、「は」を大きく書けているのが良い。

宇土市立宇土小学校　2年　松島（まつしま）　快和（はやと）様



＜審査員コメント＞

「よいは」の3字をうまくまとめて、名前も丁寧に書けています。

宇城市立豊福小学校　3年　内山（うちやま）　玲菜（れいな）様

＜審査員コメント＞

「かむ力」と名前が紙一杯にバランスよく書けて良い。

宇城市立松橋小学校　4年　鶴田（つるた）　和子（かずこ）様

＜審査員コメント＞

「つよい歯」は伸びやかに書けて良くできました。

宇城市立当尾小学校　5年　西（にし）　咲良（さくら）様

＜審査員コメント＞

「健康な歯」の筆使いもうまく調和よく書けています。

宇城市立豊川小学校　6年　松江心々咲（まつえここさ）様

＜審査員コメント＞

「歯の健康週間」は6字の調和もうまく筆使いも正しく、名前も丁寧に書けています。

標語の部

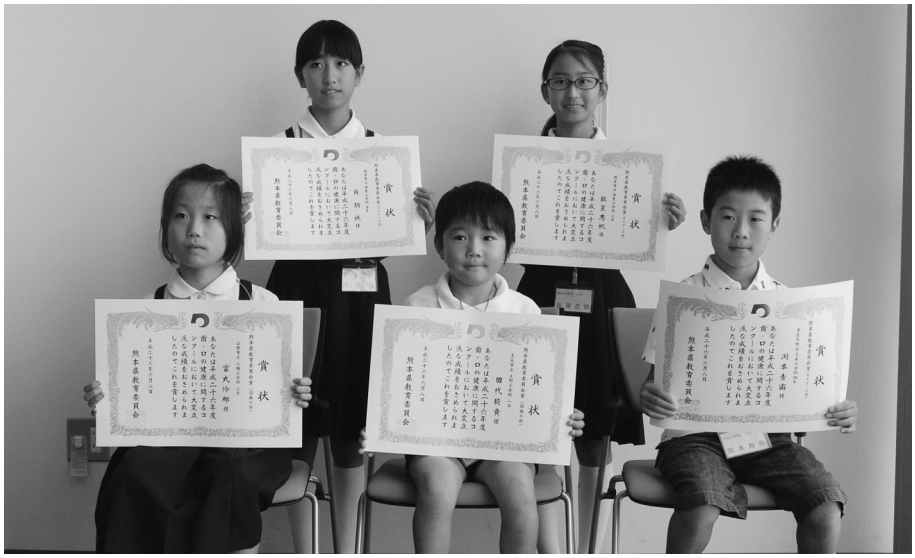
熊本市立城東小学校　6年　山川（やまかわ）　楓（かえで）様

「白い歯と家族はぼくの宝物」

熊本県教育委員会賞

図画・ポスターの部

角（かく）　胡桃（くるみ）　様（５年）　飯星（いいほし）　志帆（しほ）　様（６年）



富丸（とみまる）　怜那（れいな）　様（２年）　田代（たしろ）　駿貴（はやき）　様（１年）　渕本（ふちもと）　青南（せな）　様（４年）

習字及び標語の部

望月（もちづき）　蘭（らん）　様（４年）　福原（ふくはら）　にこ　様（５年）　吉野（よしの）　愛理（あいり）　様（６年）

徳永龍之介（とくながりゅうのすけ）　様（２年）　白木（しらき）　奏美（かなみ）　様（１年）　上村明日香（うえむらあすか）　様（３年）

坂本（さかもと）　賢太（けんた）　様（４年）

（標語の部）

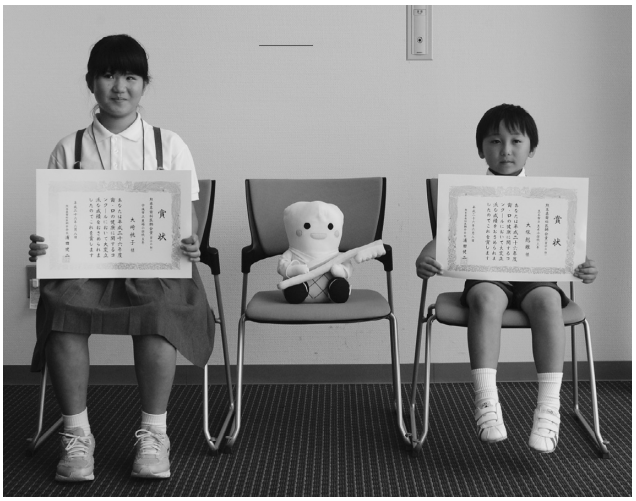
熊本県歯科医師会賞

図画・ポスターの部

白丸　莉紗（しろまる　りさ）様（５年）　川口怜依奈（かわぐち　れいな）様（６年）

前田（まえだ）　葵（あおい）様（１年）　中田（なかた）　真悠（まゆ）様（２年）　岡田（おかだ）　恋兜（れんと）様（３年）

習字及び標語の部



大崎（おおさき）　桃子（ももこ）様（５年）　大塚（おおつか）　彪雅（ひゅうが）様（３年）

益村（ますむら）　理沙（りさ）様（６年）

（標語の部）

特集　歯と口の健康週間

菊池郡市　めぐまれた環境で盛大に開催

― 歯とお口の健康展 ―

６月１日（日）午前10時より毎年恒例の第28回「歯とお口の健康展」がゆめタウン光の森店において、熊本県歯科衛生士会菊池支部、熊本県歯科技工士会等の関係各団体の共催を得て開催された。

口腔衛生に関する啓発活動として当イベントは28回の歴史を誇り、菊池郡市歯科医師会館や旧菊池郡市管内の施設での開催を経て、この５年間はゆめタウン光の森店という恵まれた環境を得て、菊池郡市はもとより近隣市住民にも知れ渡るほどのイベントへと成長した。

開会に先立ち、ゆめタウン光の森店支配人である新谷氏から口腔ケアの重要性についてご自身の経験をもとに御挨拶をいただきイベントのスタートを切った。会員歯科医師による歯科検診・相談に加え歯科技工士会による技工物の展示、お口の中を見てみようコーナー、口臭測定コーナー、むし歯菌発見コーナー、栄養士会による栄養相談コーナー、歯科衛生士会によるフッ化物洗口、市町村・保健所による健康増進コーナーなど参加各団体によるバラエティーに富んだ企画が用意された。また、午前午後の２回にわたり熊本歯科技術専門学校歯科衛生士科の学生による劇も催された。

当日、近隣市町村においては小学校・幼稚園の運動会、私たち歯科業界に関連したところでは口腔衛生学会の熊本開催、福岡において九州デンタルショーと、イベント運営にあたり心配には事欠かない状況であったが、会員や関係各団体のご協力により昨年に近い約400人の来場者を迎えることができた。

イベント当日に来場者にアンケートを提出していただいているが、このような場でなければ歯科医師に尋ねられないことが検診の場によって解決した、自身の受けた治療への不信感が払拭されたなど、一般の方々の我々に対する思い、貴重な意見を多数いただいた。

「白雪姫と魔女」に女子注目

多数来場いただきました

インターネット全盛となった現在、このような公衆衛生学的アプローチ、啓発活動に関して否定的な意見があることは承知している。一方、我々は口腔衛生の重要性を十分に伝えきれているのだろうか、一般の方々が我々に求めていることを理解できているのだろうか。むしろ我々が啓蒙されていると考えさせられた。

（郷原　賢次郎）

荒尾市　イベント継続の意義と実感

― 健康福祉まつり ―

6月1日(日) 午前9時30分より荒尾市文化センターにおいて第11回健康福祉まつりが開催された。

本イベントは地域福祉保健医療福祉推進協議会主催で市内の様々な医療・福祉関連団体の協賛を得て一般の方々を対象とした健康増進ための啓蒙イベントとして始まり、現在では荒尾市民はもとより近隣住民にも知れ渡るほどのイベントへと成長し今年で11回目を迎えた。

本会は歯科衛生士会、歯科技工士会と共同ブースで健診、位相差顕微鏡を用いての歯の健康相談、ブラッシング指導、フッ素塗布、福引き、歯科治療パネル展示、デンタルケアグッズ展示、お口に関するアンケート、技工物展示、石膏人形カラーリングといった企画を行っている。

今年も乳幼児をつれた家族連れから高齢の方まで400名を超す参加者で終了時刻まで担当した会員達は健診、質問や相談に懇切丁寧に対応していた。

健診希望者はあとをたたず

夏日となった気温や目玉となるイベントも少なかったためか今回、イベント全体の来場者が昨年より若干少なかったものの、市民に少しずつ芽生えてきた健康増進の機運を絶やさぬように本イベントを継続していく意義の感じられる一日となった。　（坂田　輝之）

玉名郡市　214名が参加

― よい歯の広場 ―

6月7日(土) 午前10時より、玉名市保健センターに於いて、玉名郡市歯科医師会主催、玉名市、有明保健所、歯科衛生士会玉名支部、九州看護福祉大学（口腔保健学科）の協力のもと歯と口の健康週間事業『よい歯の広場』が開催された。

今年は下記の6コーナーを設けた。

・歯科医師による歯科健診・相談コーナー
・歯科衛生士によるブラッシング指導・フッ素塗布コーナー
・九州看護福祉大学（口腔保健学科）による咀嚼回数計測器（カミカミテスター）を用いて、色々な種類の食物（固い物、柔らかい物、噛み切りにくい物）に対する咀嚼回数を計測し、その結果をもとに咀嚼指導や噛む事と健康との関連を説明する咀嚼コーナー
・有明保健所による栄養管理を中心とした食事指導を行う食育コーナー
・子供たちに人気のくじ引きコーナー
・今年からの試みとして、熊本県の委託事業として県歯が作成したくまモン隊、蒲島県知事出演のフッ化物洗口DVDを見てもらいながら、楽しく分かり易く指導を行うフッ素洗口のコーナー

親子で楽しく参加

分かり易く説明する

今年も子供からお年寄りまでたくさんの地域住民に参加して頂き、口を中心とした健康活動を体験してもらえた。　（永廣　有伸）

山鹿市　新たな試み必要か？

― 歯の衛生週間 ―

6月7日(土) 午後2時より鹿本生涯学習・健康センター「ひだまり」にて、山鹿市歯科医師会、歯科衛生士会山鹿支部、山鹿市の健康増進課の協力で歯の衛生週間事業として、歯科医師による無料歯科検診、歯科相談、フッ素塗布、歯科衛生士によるブラッシング指導が行われた。健診者数は85名で昨年より少なかった。

歯科医師による検診や歯科相談、歯科衛生士によるブラッシング指導を行い、希望者にフッ素塗布を行った。熊本歯科衛生士専門学院の展示コーナーや、今年は新たに、熊本県

このメンバーで頑張りました。

相談にしっかり対応

食生活改善推進員連絡協議会からむし歯になりやすい食事やカロリーの展示があった。

終了後、行政関係者を含めた懇親会で、3団体の協力体制を確認した。昨年より、健診者数が減っていた為、もっと山鹿市民へのアピールが足りなかったと反省する一方、山鹿市では、幼稚園、保育園でのフッ化物洗口が既に行われており、今年から小学校でのフッ化物洗口が実施されている。健診者の数や年齢層の動向をみて、別の形の衛生週間事業も考える必要があるかもしれないと思った。

（小林　聡）

人吉市　嚥下コーナー好評

― お口の健康週間 ―

6月8日(日) 午後1時より人吉市下薩摩瀬町のゆめマート人吉店にて『お口の健康週間』に合わせて、歯の無料健診・相談イベントを開催した。人吉市歯科医師会会員や歯科衛生士会人吉・球磨郡市支部、歯科材料業者、人吉市保健所ほかのご協力のもと行なわれ、家族連れ等95名が人吉市ほか近隣地区から来場され、盛況のうちに行なわれた。当日は、歯科医師による歯の無料健診と相談が中心に行なわれ、子供から高齢者までまず健診と歯科相談を行なった。子供向けにはフッ素の無

95名の健診

人気の嚥下検査

料塗布コーナーがあり、歯科衛生士会の協力のもと行なわれた。高齢者向けには、嚥下検査などのコーナーを開いた。嚥下テストでは、多くの高齢者の方が興味を示され取り組まれており、その後の歯科医師の指導に嚥下の大切さを熱心に質問されていた。また、人吉市歯科医師会では、恒例になった70歳以上で自分の歯を20本以上保有する方24名をその会場で表彰した。

（御手洗　肇）

八　代　4会場　今年も2000人超え

― 歯の祭典 ―

6月7日(土)に「やつしろ歯の祭典」が開催された。会場はやつしろハーモニーホール、ゆめタウン八代店、八代歯科医師会口腔保健センター、氷川町公民館で行われた。

例年通り、ハーモニーホールでは多数の来賓に出席して頂き、小学生の図画ポスターの入賞者、高齢者のよい歯のコンクール受賞者の表彰式が行われた。

会場内では会員による歯科相談、矯正相談、歯科衛生士によるブラッシング指導、フッ化物塗布、口腔ケアグッズ展示などで賑わった。

上手に描けました。

今年も午後2時30分からは人気者のくまモンが出演し、くまモンクイズやくまモン体操が大盛況の中行われた。

ブラッシングは大事だよ

ゆめタウン八代店では一階中央催事場で歯科相談、フッ化物洗口、そしてくじ引き、風船プレゼントが特に好評で、ゆめタウンに来場している子供達の笑顔が溢れた。歯科技工士会も指や手の石膏模型作りが人気だった。氷川町公民館も短い時間ではあるが、多くの入場者が見られ、壁には小学生による歯のポスターが所狭しと貼られており、彩りを添えていた。

今年も多くの市民の方々に参加して頂いた。各会場の集計結果は、ハーモニーホール1347人、ゆめタウン八代店515人、口腔保健センター205人、氷川町公民館147人、合計2214人という結果であった。祭典終了後、協力して頂いた関係団体を含めて八代飯店で反省会を行った。今後も八代地域の方々の歯と口の健康の増進に努力していきたい。

（松下　哲也）

熊 本 市　イベントを通して歯科受診率の向上を目指す

― 歯の祭典 ―

6月8日(日)午前11時から午後4時まで、晴天にも恵まれ「歯の祭典2014」がウェルパル熊本で開催された。

このイベントとのきっかけは、昭和3年日本歯科医師会が、6月4日を「虫歯予防デー」とし、啓発活動を実施したのが始まりです。昭和33年からは、厚生労働省、文部科学省、日本歯科医師会が「歯の衛生週間」として展開しておりましたが、お口の健康が全身的な健康に関与していることが多く、「歯と口の健康週間」に名称変更された。

今年は、「歯と口は健康・元気の源だ」をテーマに各都道府県、各郡市の歯科医師会で独自の啓発イベントが行われている。

熊本市歯科医師会では、6月4日(水)から10日(火)までの間、会員の診療所で無料歯科健診と6月8日(日)の「歯の祭典」の活動を行った。

今年の「歯の祭典2014」も例年通り、お口の健康相談、口腔外科相談、矯正歯科相談、小児歯科相談、口臭測定などを行った。矯正歯科相談は開場前から行列ができており、市民の関心の高さがうかがえた。口臭測定は、今までで1番の相談者数で、地域保健委員会の先生方四人体制で対応した。昼からは、京極恵美氏の講演もあり、子供連れのお母さんが熱心に聴講された。

くまモン来場で会場も大賑わい

また、お約束のくまモンもやってきて、各コーナーを回り会場を賑わせた。

総来場者数は1120人で、去年とほぼ同じで市民の皆様にはウェルパル熊本でのこのイベントが、徐々に定着しているように思えた。今後ますます市民の皆様の歯に対する関心が高まり、少しでも歯科受診率の向上と歯と口の健康に貢献できれば、イベントの目標は達成されたように思う。

（井野　　健）

阿蘇郡市　新たな企画

― 歯と口の健康週間事業 ―

長い間開催してきた阿蘇地域歯科保健連絡協議会の団結の象徴だった「阿蘇の歯まつり」が一定の成果を上げ昨年で幕を閉じたため、今年度は６月７日(土)、高森町の特別養護老人ホーム「梅香苑」、「ひめゆり」を訪問した。両施設の職員の方々には昨年開催した「口腔ケア講演会」に参加いただくなど入所者の方々の口腔衛生に関して積極的に関与していただいていたが、手足が不自由になったり、寝たきりになったりして、口腔内の状況が急にひどくなる方も多くみられるため、口腔ケアの重要性をさらにもう一歩施設の方々をはじめ入居者の方々にも理解をしてもらうために今回の訪問を企画した。

梅香苑では片山会員、ひめゆりでは三森会員に30～40分かけて説明を行ってもらい、その後歯科衛生士会の方が各施設２名ほど入居者の方に協力をいただいて、プクプクうがいの方法、口腔内のブラッシング、歯肉マッサージ、舌磨き、デンチャーを入れられてる方はその清掃方法、口腔用保湿剤の使い方などのデモを行なった。施設のスタッフの方々は食い入るように興味深く見学をされ質疑応答では寝たきりの方や、口腔内乾燥の著しい方の口腔衛生に関する質問が多く出ていた。少しずつでもいろんな問題が解決できるようにこれからも協力体制を築いていきたいものである。　（馬谷　真）

下益城郡　来場者多く盛況

― 歯と口の健康週間 ―

６月７日(土) 午後２時より宇城イオンモールにて、会員スタッフ、八代歯材、アサヒプリテックの協力を得て、歯と口の健康週間イベントが開催された。イベントでは、歯科健診・相談、フッ素塗布、サンプルプレゼント、子供おもちゃクジ、啓蒙用掲示物のコーナーを設けた。

予定来場者数300人に対して来場者数380人と、前年に比べ非常に多く、盛況だった。実施場所が集客に有利だった事とともに、例年実施しているため認知度が上がったものと思われる。今回は、高齢者の男性の一人受診なども多く目についた。また、掲示物には、「誤嚥性肺炎と口腔内清掃の関係」、「歯周病メンテナンスの重要性」、「歯周病とカリエスの違い」、「残存歯数と認知証」などを用意したが、足を止めて見られる方もおり、歯に対する関心の高まりが伺えた。

歯に対する関心の高さが伺える

来場者が非常に多く盛況

今年はレイアウトを改善し、前年の改善点である、受付せず健診だけする受診者とサンプルやおもちゃだけ貰いにくる人という来場者は０であった。今回の運営は各所のご協力により、スムーズに行えたことを感謝いたします。　（真田　志）

八代歯科医師会

人生の節目を皆で祝う

―慶寿の会―

5月31日(土) 午後4時より、八代歯科医師会恒例の行事である祈願祭が八代宮神殿にて執り行われた。今年めでたく人生の節目を迎えられたのは喜寿の多田集一会員、還暦の上野亮一会員と北里雄二会員、そして厄入りの今﨑佳昭会員である。例年雨に祟られる事が多いこの行事であるが、幸い晴天に恵まれスーツ姿の会員が暑い暑いと言いながら神殿に集まった。

低頭してお祓いを受ける会員ら

式は厳かに始まり、宮司による祈祷の後、4名の主役が神前への玉串奉納を行いその後神妙な面持ちでお祓いを受けられた。そして中川会長が会員を代表して玉串奉納、会員一同起立し、八代歯科医師会の発展と皆の健康を祈願し、二礼二拍手一礼をもって参拝した。式が終わると神殿を背景に記念撮影を行った。

多田会員、チャンチャンコも似合ってます

場所を移し、午後5時よりセレクトロイヤル八代にて祝宴が催された。会場に用意された横断幕には「八代歯科医師会慶寿の会」と書かれており、従来の「厄入り、厄晴れ、○寿、△寿、×寿祝賀会」よりスッキリした印象である。司会進行は高野会員、主役の方々の紹介を世話人の川原会員が担当された。この紹介というのが非常にプレッシャーのかかる大仕事なのだが、意外にも（失礼）川原会員はユーモアを交え軽妙な語り口で次々とこなしていかれる。普段朴訥なイメージなだけにこれには皆ビックリ、会場は大いに盛り上がった。続いて中川会長のお祝いの言葉があり、噂に聞く多田会員のダンディーぶりなど貴重な話を聞くことができた。それからお一人ずつ感謝の言葉を頂戴してから記念品の贈呈が行われた。乾杯の音頭を上三垣会員が取られ、いよいよ祝宴が始まった。広い会場のあちこちでお祝いの会員を囲む輪ができ酒を酌み交わしながら昔の思い出話や苦労話を思う存分語り合ったようである。楽しい時間はあっという間に過ぎ、福田会員の音頭で万歳三唱してとりあえず祝賀会はお開きになった。しかし夜は始まったばかりというかまだ7時である。飲み足りない方は二次会へどうぞということで主役の方々にとっては今からが本番なのであった。

神殿をバックに記念撮影

（岩崎　晃司）

郡市会報告

荒尾市・玉名郡市歯科医師会

ＱＯＬ向上には食べる事が最重要

― 荒玉学術講演会 ―

玉名地域医療センターでの摂食・嚥下療法の取り組みを詳しく説明

５月31日（土）午後４時より玉名文化センターにおいて、玉名地域保健医療センター摂食嚥下栄養療法部前田圭介内科科長をお招きし「玉名地域保健医療センターでの 摂食・嚥下療法の取り組み」と題して荒尾・玉名学術講演会が開催された。最初に森会長より、「摂食・嚥下療法は最近医科でも歯科でも注目されている分野です。我々歯科医師も勉強し、積極的に連携を図かれるようにして行きましょう。」との開会の挨拶があり、引き続き講演が始まった。

講演で一番強調されたのは摂食・嚥下障害の方にとっての食べる事の重要性で、食べる事はエネルギーを取るだけではなく、喜びや楽しみや幸せである。摂食・嚥下障害の治療は　①リハビリ　②栄養管理　③口腔ケア　の３本の柱で行われている。

食べるという幸せに歯科医師も積極的に関わって欲しいと述べられた。講演終了後、森会長より前田氏に感謝状が贈られた。その後場所を料亭「山路」に移し懇親会がスタートした。前田氏を囲んで荒・玉会員は食の大切さを感じながら料理を味わい、食べる幸せを再認識させられた夜の宴であった。

食べることの大切さを学ぶ

（永廣　有伸）

天草郡市歯科医師会

突然死をなくしたい

― 救急救命研修会 ―

ｍ　５月24日（土）午後２時より肥後銀行天草支店コミュニティホールにて救急救命研修会が開催され、天草郡市の会員とスタッフら61名の参加があった。天草郡市歯科医師会では３年おきに救急救命研修会を開催しているが救急救命の指導指針に改訂があり毎回新しい知識を得ることができた。指導講師として天草広域連合中央消防署より山下浩二救急救命士消防士長をはじめ５名の隊員をお招きし、機材の準備と講習を行った。

研修会のはじめにＤＶＤによるイメージ映像が上映され、３年前に練習中突然の心不全で亡くなったＪリーグの松田直樹選手や校内のスポーツイベント中に亡くなった中高生の具体例が提示された。突然の人の死が、周りの人にどれだけの悲しみと、何かもっとできなかったのかと後悔の念を残すことが示された。人に何かあったときに命を助けることが出来るのは、その時の周りにいる人だけであるということが理解でき、モチベーションを上げて研修できた。

参加者は３人１グループで、実習用のＡＥＤとダミー人形を広げて研修が行われた。約60人の研修で20体の実習ダミーを並べての研修風景は圧倒的だった。参加した各人が、何かあったらどうするかを考え、役割分担を変えながら有意義な救急救命研修ができた。

20体のダミー使っての実習風景

（内﨑　祐一）

新入会員 NEW

①今もっとも関心のあることは何ですか。
②自分が希望する歯科診療とはどのようなものですか。
③他の歯科医院にはない自分の医院の特色を教えてください。
④今後の抱負は何ですか。

第１種会員

上村　裕希
（カミムラ　ヒロキ）

熊本市西区春日5-6-5
田中スクエアビル１Ｆ-Ｂ
熊本駅前矯正歯科クリニック

①矯正治療について、痛みがなくなること、はやく終われること、口腔衛生を確実にしながらの矯正治療に興味があります。
②患者さんのニーズにしっかり応え、要望に対して“気づき”をしっかりできることを考えます。患者さんが気づいていないことをしっかり説明して矯正治療を提供したいと考えます。
③当院は矯正治療専門です。専門性を活かした顔、口元、機能の改善が図れると思っています。
④熊本駅新幹線口からとても近く、広域の患者さまへ矯正治療を提供したいと考えます。

豊田　正仰
（トヨダ　セイギョウ）

熊本市東区花立3-8-3

とよだ歯科医院

①天然歯の保存
②きちんとした診査・診断を行い患者さんのニーズに応える治療
③特にありませんが、感謝の心で対応しています。
④楽しく仕事して、歯科を通して社会貢献する。

吉浦　浩史
（ヨシウラ　ヒロフミ）

菊池郡大津町室210-5

Ｙ’ｓ歯科

①健康
②患者様に寄り沿っていくものだと思います。
③今後、模索していきます。
④地域に根ざしてがんばります。

奈良﨑　文
（ナラサキ　アヤ）

天草市本渡町広瀬
176番地28
Aya小児・矯正歯科クリニック

①これからの保険診療制度の流れ
②予防、矯正を中心とした診療で、しっかり噛める健康な口腔内を提供すること。
③小児歯科・矯正歯科に特化したクリニックで地域貢献に少しでも役立てるようにしたいです。
④今まで地元になかった小児・矯正科に特化したクリニックとして子供達の保護者から、また矯正の成人の患者様に広く認知され、信頼を得られるように頑張ります。

那須　正義
（ナス　マサヨシ）

合志市御代志1672-1

みよし歯科クリニック

①W杯ブラジル大会と夏休みどこに行くか
②患者さんが満足する診療
③よくわかりません
④いろいろと成長できるよう頑張りたいです。

田中　秀幸
（タナカ　ヒデユキ）

熊本市東区小峯
２丁目2-134
あらた歯科

①医院経営
②患者さん目線での説明、誠意のある対応
③特になし
④地域医療への貢献をしていきたいです。今後とも宜しくお願い致します。

第３種会員

園田　隆紹
（ソノダ　タカアキ）

上益城郡益城町安永722-4

共愛歯科医院

狭間謙一郎
（ハザマ　ケンイチロウ）

合志市幾久富1909-1193

伊藤歯科医院

堂上　哲矢
（ドウノウエ　テツヤ）

熊本市北区八景水谷1-24-24

いりさ歯科医院

日高功司郎
（ヒダカ　コウシロウ）

合志市幾久富1909-1193

伊藤歯科医院

篠原　直幸
（シノハラ　ナオユキ）

熊本市中央区子飼本町4-14

伊東歯科口腔病院

佐藤さおり
（サトウ　サオリ）

合志市幾久富1909-1193

伊藤歯科医院

会務報告　会　務　報　告

自　平成26年５月26日
至　平成26年６月23日

所管	日付	摘要	出席
総　務	５月28日	“社会を明るくする運動”熊本県推進委員会（パレアホール）	澤田事務局長
		県社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会保健福祉推進部会（ＫＫＲホテル熊本）	小島副会長
		九州地方社会保険医療協議会熊本部会（熊本市国際交流会館）	中嶋副会長
	28日	第12回理事会 【承認事項】（１）新入会員の承認（２）関係機関・団体からの役員等の推薦依頼（３）名義後援使用の依頼【議題】（１）平成25年度（有）ケイ・デー・エム・ユー事業報告及び決算（２）熊本県歯科医師会定款の一部改正（案）及び提案理由（３）熊本県歯科医師会規則等の一部改定（案）及び提案理由　ほか【協議事項】（１）次年度からのレセプト台紙の取り扱い	浦田会長他牛島常務理事を除く全役員、伊藤学院長
	30日	第63回日本口腔衛生学会（熊本市民会館、熊本市国際交流会館）	
		第118回都道府県会長会議（日歯会館）	浦田会長
		第63回日本口腔衛生学会・総会懇親会（熊本市国際交流会館）	渡辺専務理事、田上・牛島常務理事
		第１回県社会福祉審議会身体障害者福祉専門分科会審査部門（県庁）	小島副会長
	31日	第63回日本口腔衛生学会・県歯会シンポジウム（熊本市民会館）	浦田会長、田上・牛島常務理事
	６月２日	県総合福祉センター理事会並びに常務理事会（県総合福祉センター）	浦田会長
	３日	熊本ユネスコ協会副会長との面談	浦田会長
		第22回常務理事会 （１）新入会員の承認（２）定時代議員会日程資料（３）更生保護法人熊本自営会からの講師派遣依頼　ほか	浦田会長他常務理事以上全役員
	６日	第４回諸規則・規程改定検討臨時員会	荒木委員長他全委員
		日本歯科大学熊本校友会総会（熊本市）	小島副会長
	９日	労務管理打合せ	渡辺専務理事、八木・牛島常務理事
	10日	第３回日歯議事運営特別委員会（日歯会館）	浦田会長
	11日	新財政支援制度意見交換会 （１）新財政支援制度事業内容についての打ち合わせ・確認	小島・宮坂副会長、伊藤学院長、八木・牛島常務理事・松本理事

所管	日付	摘要	出席
総　務	12日	県・天草市総合防災訓第１回全体会議（天草市民センター） 県・天草市総合防災訓練に係る概要説明	天草郡市・山本会長
		本会事業・会計監査 平成25年度事案・決算監査	久々山・西野監事、浦田会長、中嶋副会長、渡辺専務理事、八木常務理事
		第２回副会長会議	浦田会長、小嶋・中嶋・宮坂副会長、渡辺専務理事
		第13回理事会 【承認事項】（１）新入会員の承認（２）関係機関・団体からの役員等の推薦依頼（３）名義後援使用依頼【議題】（１）平成25年度熊本県歯科医師会会計決算（案）（２）定時代議員会日程資料（３）安心・安全歯科医療推進制度基準達成証及び同ポスターの作成　ほか	浦田会長他全役員、伊藤学院長、中村代議員会議長、市原代議員会副議長、福岡弁護士、吉永会計士
	13日	熊本民事調停協会連合会総会（ＫＫＲホテル）	前野会員
	14日	天草郡市歯会長寿会懇親会（天草市）	大林理事
		熊歯野球部厄入りお祝い会（熊本市）	渡辺専務理事
	18日	新財政支援制度打合せ （１）新財政支援制度についての歯科衛生士会との打合せ	宮坂副会長、牛島常務理事、松本理事
	19日	第176回日歯定時代議員会（第１日目）（日歯会館）	浦田会長、小島副会長
		熊本地裁・簡易裁判所調停委員勉強会（熊本地方裁判所）	前野会員
	20日	第176回日歯定時代議員会（第２日目）（日歯会館）	浦田会長、小島副会長
	21日	八代歯会定時総会懇親会（セレクトロイヤル八代）	渡辺専務理事
		阿蘇郡市歯科医師会通常総会懇親会（紅蘭亭）	中嶋副会長、椿理事
		菊池郡市歯会通常総会（菊池国際ホテル「笹の家」）	宮坂副会長、田中理事
	22日	社会歯科学研究会総会・公開研究集会（東京歯科大学）	浦田会長、小島副会長、田上・牛島常務理事
	23日	県総合保健センター臨時理事会（ホテル熊本テルサ）	浦田会長
学　術	５月28日	第２回日歯生涯研修事業再検討委員会（日歯会館）	牛島常務理事
		第５回日歯学術・生涯研修委員会（日歯会館）	牛島常務理事
	６月20日	学術委員会 （１）７／27救急救命講演会スケジュール確認（２）ＧＣ共催学術講演会スケジュール確認（３）骨粗鬆症ポスター改定案　ほか	井上理事、堀川委員長全委員
社会保険	５月29日	社会保険個別相談会（菊池市） 相談者：１名	南委員
	30日	社会保険小委員会 （１）保険診療ハンドブック	田中・椿理事、清水委員長他３委員
	６月５日	レセプトチェックセンター（荒尾市） 相談者：１名	田中理事
	６日	社会保険個別相談会（菊池市） 相談者：１名	南委員
	７日	球磨郡歯会社会保険研修会（免田生涯学習センター）	清水委員長
		社会保険個別相談会（大津町） 相談者：１名	隈井委員
	11日	社会保険個別相談会（大津町） 相談者：１名	隈井委員
		社会保険小委員会（玉名市） （１）保険診療ハンドブック	田中理事、桐野副委員長
	12日	保険個別指導（ＫＫＲホテル）	桐野副委員長、渡辺・山口委員
	14日	社会保険講演会 受講者：157名 演題：今後の歯科医療の方向性～平成26年度歯科診療報酬改定を踏まえて～ 講師：厚生労働省保険局歯科医療管理官　田口円裕　先生	浦田会長、中嶋副会長、田中・椿理事、清水委員長他４委員
	20日	山鹿市歯会社会保険研修会（山鹿市歯会事務所）	中嶋副会長
	21日	阿蘇郡市歯会社会保険研修会	中嶋副会長、椿理事
		菊池郡市歯会社会保険説明会（菊池国際ホテル「笹の家」）	田中理事
地域保健	６月１日	歯と口の健康週間行事（荒尾市）（荒尾総合文化センター）	荒尾市会員
		歯と口の健康週間行事（菊池郡市）（ゆめタウン光の森）	菊池郡市会員
		歯と口の健康週間行事（熊本市）（熊本市動植物園）	熊本市会員
	２日	歯と口の健康週間・無料歯科検診（上益城郡）（至７日）（上益城郡会員診療所）	上益城郡会員
		歯と口の健康週間・無料歯科検診（水俣・葦北郡市）（至７日）（水俣・葦北郡市会員診療所）	水俣葦北郡市会員
	４日	歯と口の健康週間・無料歯科検診（熊本市）（至10日）（熊本市会員診療所）	熊本市会員
		歯と口の健康週間・無料歯科検診（球磨郡）（至10日）（球磨郡会員診療所）	球磨郡会員
	７日	歯と口の健康週間行事（八代）（八代ハーモニーホール他）	八代会員
		歯と口の健康週間行事（玉名郡市）（玉名市保健センター）	玉名郡市会員
		歯と口の健康週間行事（下益城郡）（イオンモール宇城）	下益城郡会員
		歯と口の健康週間行事（山鹿市）（山鹿市「ひだまり」）	山鹿市会員
		歯と口の健康週間行事（宇土郡市）（宇土シティーモール）	宇土郡市会員
		歯と口の健康週間行事（阿蘇郡市）（阿蘇市）	阿蘇郡市会員
	８日	歯と口の健康週間行事（熊本市「歯の祭典」）（ウェルパル熊本）	熊本市会員
		歯と口の健康週間「歯の祭典」 （１）くまもと歯の健康文化賞表彰式（２））高齢者よい歯のコンクール表彰式（３）図画・ポスター・習字・標語作品入賞者表彰式　参加者：170名	浦田会長、宮坂副会長、渡辺専務理事、八木・田上常務理事、大林・加藤理事他10委員

所管	日付	摘要	出席
地域保健	8日	歯と口の健康週間行事（人吉市）（ゆめマート人吉）	人吉市会員
	14日	地域保健小委員会 （1）講演用スライド（2）協会けんぽにおける健診事業（3）すくすく子ども博　ほか	田上常務理事、川瀬委員長他4委員
	16日	県健康づくり県民会議（県庁）	宮坂副会長
広　報	5月29日	広報小委員会 （1）会報6月号・第2回校正	加藤理事、佐藤委員長他1委員
	6月4日	ＮＨＫテレメッセ出演（ＮＨＫ熊本放送局）	加藤理事
	16日	広報委員会 （1）会報7月号・編集	加藤理事、佐藤委員長他全委員
	23日	広報小委員会 （1）会報7月号・第1回校正	加藤理事、佐藤委員長他3委員
学校歯科	5月26日	県ＤＶ対策関係機関会議（県庁）	澤田事務局長
		県要保護児童対策地域協議会（県庁）	大林理事
	28日	歯及び口腔の健康づくり指導（氷川町公民館） 氷川町教育委員会	大林理事
	6月4日	県学校保健会第1回理事会（県医師会館）	浦田会長、宮坂副会長
	6日	歯及び口腔の健康づくり指導（八代市千丁公民館） フッ化物洗口説明会	宮﨑委員
	19日	県ＰＴＡ教育振興財団審査委員会（県総合福祉センター）	西野監事
		歯及び口腔の健康づくり指導（宇城市役所） フッ化物洗口説明会	東田会員
	20日	県学校保健会定時評議員会（熊本交通センターホテル）	大林理事、河原委員長
		県学校保健会臨時理事会（熊本交通センターホテル）	宮坂副会長
医療対策	5月27日	医療相談 紛争事例の協議	冨屋理事、岡田委員長他1委員
	6月3日	医療相談 紛争事例について協議	冨屋理事、犬束委員、福岡弁護士、損保ジャパン一見氏
センター・介護	5月29日	県在宅医科歯科連携学術講演会打ち合わせ （1）演者決定（2）当日打合せスケジュール	宮坂副会長、松本理事他
	6月3日	センターカルテ・会計チェック	松岡センター長
	4日	第1回健康・生きがいづくり支援事業推進委員会（県総合福祉センター）	宮坂副会長
		「くまにちゆとれあ」打合せ	宮坂副会長
	13日	熊本市中央税務課視察（口腔保健センター）	
	17日	障がい者歯科勉強会 講師：山川摩利子先生	センター出務歯科医師5名、衛生士6名
	19日	委託事業打合せ （1）平成26年度在宅歯科医療推進事業（2）業務内容の確認（3）普及啓発の資料の配布先	田上常務理事、松本理事
総務・厚生・医療管理	5月29日	がん連携運営説明会（熊本地域医療センター） 参加者：150名	牛島常務理事
	6月1日	日本歯科医療管理学会九州支部役員会（福岡県歯会館）	牛島常務理事
	2日	がん連携運営説明会（熊本中央病院） 参加者：80名	牛島常務理事
		東京海上日動火災との打合せ	牛島常務理事
	10日	熊本託麻台病院との医科歯科病診連携打合せ	牛島常務理事
	13日	総務・厚生・医療管理委員会 （1）がん医科歯科連携事業（2）ＤＨ、ＤＡ、ＤＴ業務範囲（3）フイルムパッチ　ほか	牛島常務理事、池嶋委員長他全委員
	17日	県がん診療連携協議会第20回相談支援・情報連携部会（熊本大学医学部附属病院）	牛島常務理事
	19日	がん連携運営協議会（熊本南病院）	牛島常務理事
学　院	5月29日	第63回日本口腔衛生学会ミニシンポジウム（熊本市民会館）	伊藤学院長
	31日	第63回日本口腔衛生学会（熊本市民会館）	伊藤学院長
	6月18日	新財政支援制度打合せ会	伊藤学院長
国保組合	6月5日	全協通常総会（名古屋観光ホテル）	浦田理事長
	18日	第2回全歯連調査委員会（神奈川県歯科保健総合センター）	桑田常務理事
	23日	国保組合監査	原田・片山監事、浦田理事長、桑田常務理事
	23日	第2回国保理事会	浦田理事長他全役員
事 業 課	6月5日	第6回奥様医業経営塾第3講	
	19日	第6回奥様医業経営塾第4講	

会員専用グループ保険のご案内

随時加入募集中!!

グループ保険　Ⅰ 団体定期保険　Ⅱ 新医療保障保険団体型

Ⅰ 団体定期保険

充実した保障内容
合理的な 死亡保障 の確保に！

① 割安な保険料で高額保障
災害に起因する死亡の場合は、災害保険金が上乗せされます。

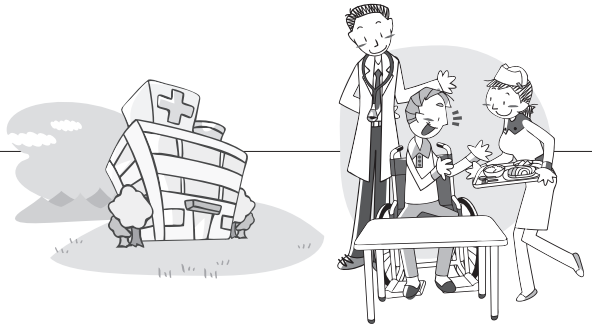
② 高度障害保険金・障害給付金も準備されます

③ 最高 75歳まで継続更新可能

④ 入院給付金（傷害のみ）の保障もあり

35年以上の長期にわたり、熊本県歯科医師会で会員のために継続している福利厚生制度です。

随時加入できます



Ⅱ 新医療保障保険団体型

ニーズの高い病気入院の保障が
低価格でプラスできます！

① 疾病・傷害、いずれも保障の対象！

② 入院給付金は１日目からお支払します

③ 通算 1,000日分の入院給付金のお支払（１入院は60日まで）

④ 最高89歳まで継続更新可能

⑤ 配偶者・お子様もご加入可能

この保険は当グループ内で１年ごとに収支計算を行ない剰余金が生じたときは配当金として加入者全員に還元しています。

お問い合わせ

熊本県歯科医師会 事務局　担当：田尻　TEL096-343-8020

医・歯学部現役合格は「全寮制」の秀明から

知力が先伸びする秀明教育

特　色

優れた人間形成のための全寮制

- 月曜登校金曜帰宅の４泊５日制
- 冷暖房はじめ最新の施設完備（男女別棟）
- 24時間安全安心の警備体制

学力をつける独自の学習システム

- ムリなく理解できる到達度別学習
- ムラをなくす秀明検定テスト
- 毎日３時間の実りある夜間学習

最高の条件で英語を習得できます

- 資格と経験のあるイギリス人スタッフ（専任9名）
- イギリス英語研修（中学で２週間、高校で４週間）
- 全生徒が英検にチャレンジ

創立以来の合格実績

医学部				歯学部			
大学名	人数	大学名	人数	大学名	人数	大学名	人数
東京大学理科Ⅲ類	3	慶應義塾大学	3	北海道大学	2	日本歯科大学・生命歯、新潟歯	192
北海道大学	2	自治医科大学	2	東北大学	1	昭和大学	61
東北大学	5	産業医科大学	2	九州大学	2	愛知学院大学	15
名古屋大学	2	日本医科大学	37	東京医科歯科大学	5	大阪歯科大学	18
大阪大学	1	東京慈恵会医科大学	21	新潟大学	3	北海道医療大学	42
九州大学	1	順天堂大学	53	岡山大学	1	岩手医科大学	34
東京医科歯科大学	1	昭和大学	61	広島大学	2	奥羽大学	102
千葉大学	6	日本大学	72	徳島大学	1	明海大学	151
筑波大学	2	東京医科大学	53	長崎大学	2	神奈川歯科大学	78
群馬大学	5	東邦大学	82	鹿児島大学	2	鶴見大学	86
新潟大学	6	東京女子医科大学	13	九州歯科大学	4	松本歯科大学	81
防衛医科大学校	10	獨協医科大学	132	東京歯科大学	73	朝日大学	34
上記以外、国公立 18 大学 67 名、私立 17 大学 780 名				日本大学・歯、松戸歯	140	福岡歯科大学	2

※数字は1982年～2014年度の延べ人数※順不同

地区別学校説明会

詳細は本校ホームページでご確認下さい。

御茶ノ水 … 9月20日㊏・27日㊏
名古屋・静岡・横浜・高崎・新潟 … 9月21日㊐
水戸・宇都宮・郡山 … 9月28日㊐

学校法人　秀明学園

進学相談・学校見学随時受付中

秀明中学・高等学校

〒350-1175　埼玉県川越市笠幡4792　☎049-232-3311（入試室直通）　http://www.shumei.ac.jp　秀明学園　検索

販売価格(税込)

3LDK Ctype 住戸専有面積 **79.07㎡** **2,390万円～**

4LDK Atype 住戸専有面積 **93.71㎡** **2,970万円～**

先着順申込受付中【モデルルームオープン】

※お申込につきましては、認印、本人確認書類(運転免許証等)、所得証明書(給与所得者の場合は平成24･25年分の源泉徴収票、確定申告をされている方は過去3年分の確定申告書)が必要です。※先着順申込受付場所:ダイワハウスマンションギャラリー

【「プレミスト京町本丁」共通物件概要】●物件名／プレミスト京町本丁●所在地／熊本県熊本市中央区京町本丁70番2、西区京町本丁74番3(地番)●交通／九州産交バス「往生院前」バス停徒歩1分、JR鹿児島本線「上熊本」駅徒歩10分●用途地域／近隣商業地域・第二種中高層住居専用地域●地目／宅地●建ぺい率／65.41%●容積率／227.09%●敷地面積／5,429.53㎡●建築面積／1,782.63㎡●建築延床面積／13,870.15㎡●構造・規模／鉄筋コンクリート造・地上14階建●建築確認番号／第ERI13007526号(平成25年3月18日)●総戸数／138戸(別途クラブハウス1戸、管理事務室1戸)●駐車場／平面43区画(内2区画は縦列2台)・機械式95台・別途来客用駐車場1台●駐車場使用料(月額)／2,500円～22,000円●自転車置場／176台●自転車置場使用料(月額)／100円・200円●バイク置場／12台●バイク置場使用料(月額)／700円・1,000円●分譲後の権利形態／各戸専有面積割合による敷地利用権(所有権)の共有建物:〈専有部分〉区分所有権〈共用部分〉各戸専有面積割合による共有●管理形態／入居後、管理組合を設立していただき、組合と株式会社ダイワサービスとの間で管理委託契約を締結していただきます。●建物竣工予定／平成26年10月下旬●入居予定／平成26年11月下旬●事業主・売主／大和ハウス工業株式会社福岡支社マンション事業部●販売代理／株式会社T･フィールド●設計図書閲覧場所／ダイワハウスマンションギャラリー●管理会社／株式会社ダイワサービス熊本支店●設計・監理／株式会社H.S.R.プランニング●施工／西松建設株式会社九州支社●広告制作年月日／平成26年7月3日

【第1期1次、第2期、第3期,第4期先着順物件概要】●販売戸数／29戸●販売価格(税込)／2,390万円～4,390万円●最多販売価格帯(税込)／2,500万円台・2,600万円台・2,700万円台・2,800万円台(各4戸)※100万円単位●間取り／2LDK+S(納戸)・3LDK・4LDK●専有面積／73.06㎡～97.57㎡●バルコニー面積／10.53㎡～29.22㎡●ルーフバルコニー面積／48.70㎡●ルーフバルコニー使用料(月額)/800円●アルコーブ面積／0.76㎡～5.75㎡●管理費(月額)／7,960円～10,640円●管理一時金(引渡時一括)／15,920円～21,280円●修繕積立金(月額)／5,840円～7,810円●修繕積立一時金(引渡時一括)／408,800円～546,700円●先着順申込受付場所／ダイワハウスマンションギャラリー※お申込につきましては、認印、本人確認書類(運転免許証等)、所得証明書(給与所得者の場合は平成24年・25年分の源泉徴収票、確定申告をされている方は過去3年分の確定申告書)が必要です。※先着順につき、売約済みの際は予めご容赦下さい。※最新の概要につきましてはホームページをご確認ください。●取引条件有効期限／平成26年8月末日

※掲載地図は略図であり実際とは多少異なる場合があります。省略された道路・施設がありますので予めご了承下さい。施設の情報は平成25年3月現在のものです。

〈売主〉
大和ハウス工業株式会社 福岡支社 マンション事業部
福岡市博多区上牟田2丁目11番24号 〒812-0006 Tel 092-473-5160 Fax 092-473-5158
宅地建物取引業者免許番号:国土交通大臣(14)第245号／建設業許可番号:国土交通大臣許可(特-22)第5279号
(公社)福岡県宅地建物取引業協会会員／(一社)不動産協会会員／(一社)日本木造住宅産業協会会員
(一社)日本ツーバイフォー建築協会会員／(一社)プレハブ建築協会会員／(一社)九州不動産公正取引協議会加盟
www.daiwahouse.co.jp

〈販売代理〉
株式会社 T･フィールド
福岡県福岡市中央区長浜2丁目3-6 長浜BSビル8F
〒810-0072 Tel 092-716-7835 Fax 092-716-7837
福岡県知事(3)第14849号 (公社)福岡県宅地建物取引業協会会員
http://t-field.co.jp/

お問い合わせは ダイワハウスマンションギャラリー
0120-557-712
営業時間 AM10:00～PM7:00火曜・水曜日定休(祝祭日は除く)

携帯電話資料請求
右記のQRコードを携帯で読み取っていただければ、直接資料請求サイトにアクセスできます。

ダイワ 京町本丁 検索 http://dhms.jp/kyomachi-honcho/

Kumamoto Prefecture Dentistry Medical Association Report
July 2014 No.699

笑顔ヘルC 8020 歯からはじめる

8 行事予定 August

2日(土)	九地連会長会議
	九地連協議会
	九地連総会
5日(火)	第26回常務理事会
20日(水)	第27回常務理事会
27日(水)	第15回理事会

くまもとサプライズキャラクター『くまモン』
©2010 熊本県くまモン #1086

安心・安全歯科医療推進制度ロゴマーク

熊本県歯科医師会
安心・安全歯科医療推進制度

編集後記

マリンメッセ福岡で開催された九州デンタルショーに行ってきました。40周年記念ということで有名な先生の講演やデモが目白押しでした。また、メーカーブースも例年より広く豪華になって気合いが感じられます。来場者も多く通路では人を避けて歩かないといけないくらいに久々に活気がある会場内でした。昨今の歯科の三種の神器といえば、CT、CAD/CAM、マイクロスコープですが、どこも人が一杯でやはり関心は高かったようです。それぞれ何社もの出展があり機能も少しずつ違うので購入しようとする人はさぞ悩むのではないでしょうか。買えない私には関係ないですが。その中でも、今春、一部保険適用が追い風となったCAD/CAMは会場の中央にスペースを取り猛アピール!でもほとんどが保険認可されてないんですけどね。早くスッキリした形にしてもらいたいものです。あ、それと滅菌機器のブースも例の報道の影響で、こちらは追い風どころか神風レベルの盛況だったようです(汗)最後に豪華賞品が当たる抽選会の列に長いこと並んでお約束のボールペンをもらい帰宅。最新の技術や器械を自分の眼で見ることができ、自然にテンションが上がる一日でした。 (I・K)

■発行日／2014年7月15日発行 ■発行人／浦田 健二
■発行所／一般社団法人 熊本県歯科医師会
〒860-0863 熊本市中央区坪井2丁目4番15号
TEL／096-343-8020 FAX／096-343-0623
URL／http://www.kuma8020.com
■印刷所／コロニー印刷